

2022年1月6日

和歌山県知事
仁坂 吉伸 様

日本共産党和歌山県議団
団 長 奥村 規子
幹事長 高田 由一
楠本 文郎
杉山 俊雄

新型コロナウイルス感染症に関する緊急申し入れ(第8次)



新型コロナウイルス感染症のオミクロン株による第6波が迫ってきています。その特徴は感染の急拡大で、このまま推移すれば感染者が過去最高を更新する可能性もあります。県内での感染拡大をくい止めるためにも以下の取り組みをされるよう緊急に申し入れるものです。

1. PCR検査等無料化事業について、県内全域で気軽に受けられるよう体制を整えられたい。また、無料検査についての情報が県民に十分届いていない状況であり、早急に広報に取り組むこと。
2. オミクロン株ではワクチン接種済みの人でも感染しており、昨年5月に実施したように高者施設の職員への検査を強化するとともに、保育園や小中学校、学童保育、障害者施設等の職員についても検査強化に取り組むこと。
3. 3回目のワクチン接種については、医療従事者に続き、介護職員などのエッセンシャルワーカーや高齢者施設入所者等も、前倒し接種できるよう取り組まれたい。
4. 病床等のひっ迫で、陽性者となってもやむなく自宅待機となる場合に備え、市町村や地域の医療機関との連携体制をつくること。
5. 昨年12月議会で議決した「わかやまりフレッシュプランS」については、1月15日から開始となっているが、感染状況からいったん延期の判断をとられたい。

以上